

Oxford Reading Tree Level 4 Stories

- ① House for Sale [109 語]
- ② The New House [120 語]
- ③ Come In! [109 語]
- ④ The Secret Room [195 語]
- ⑤ The Play [203 語]
- ⑥ The Storm [188 語]

注)このパックは続きもののため、上記の順番で読むことをお勧めいたします。また、
⑥ *The Storm* は Level 5 の *Magic Key* に繋がっています。

1. House for Sale 「売り家」 (109 語)

キッパー一家はいよいよお引越しをします。家族で家探しをしています。みんなが気に入るおうちが見つかりそうです。この本にはキッパー一家が全員登場します。オックスフォードリーディングツリーを初めてレベル 4 から読む場合でも、主要な登場人物がこの一冊でわかります。英語らしい前置詞もたくさん出てきます。すぐその庭に家から出ていくところで“They went down the garden.”と表現されていますが、こういう時に down と言えると英語力がつきます。

	1. House for Sale	売り家
1	This house was for sale.	このおうちには売りに出ていました。
2-3	Dad liked the house. Mum liked it too.	パパはこのうちを気に入りました。 ママも気に入っています。
4-5	Biff and Chip looked at the house. Everyone liked it. Kipper pulled the wallpaper.	ビフとチップがおうちを見ている。 みんなが気に入りました。 キッパーは壁紙をひっぱっています。
6-7	They went into a room. Everyone liked this room. Kipper looked up the chimney.	家族は部屋に入ってみました。 みんながこの部屋を気に入りました。 キッパーはエントツを見上げています。
8-9	Biff wanted this bedroom. It was a big room. Kipper jumped on the bed.	ビフはこのベッドルームをほしいのです。 大きなお部屋です。 キッパーはベッドでジャンプしています。
10-11	Chip wanted this bedroom. It was a big room.	チップはこの部屋をほしがりました。 大きなお部屋です。

	Kipper sat on a chair.	キッパーはいすにすわってみました。
12-13	They went down the garden.	子どもたちは庭に出てみました。
	They looked at the tree house.	木の上のおうちを見てみました。
	Kipper climbed the tree.	キッパーは木に登りました。
14-15	Biff and Chip climbed the tree.	ビフとチップも木に登りました。
	They went in the tree house.	子どもたちは中に入ってみました。
	Kipper pulled a can down.	キッパーは缶をおろしました。
16	Everyone liked the house.	みんながこの家を気に入りました。
	Floppy liked it too.	フロッピーもです。

語句の解説

p.1 for sale: 売り出し中 p.4 look(ed) at ~: ~を見る

p.6 went into: go into 「~に入る」の過去形 p.7 look(ed) up~: ~を見上げる

p.9 jump(ed) on: に飛び跳ねる p.12 went (go) down 下へ行く・降りる

p.15 pull (ed) down: を引っ張りおろす

Speech

レベル 4 の一冊目なので、登場人物の性格や様子をよく観察していきます。キッパー一家 5 名とフロッピーの中からひとりを選んで、セリフを考えてみましょう。複数の人数で行う際は、ひとりずつ違うキャラクターを選びましょう。

- 1) Choose your favorite character. 「お気に入りのキャラクターをひとり選びます。」
- 2) Prepare the stickies. 「付箋を用意します。」
- 3) Think of the phrases that each character might say on every page. 「それぞれのページでキャラクターが言いそうなセリフを考えます。」

- 4) Write down 3) on the stickies. 「3 を付箋に書きます。」
- 5) Put them on the books. 「付箋を本に貼ります。」

2. The New House 「新しいおうち」 (120 語)

お引越しは大忙しです。キッパー一家はそろってパッキングをしていきます。おうちの中には山のような物があふれています。どうやって運んでいくのかな。

	2. The New House	新しいおうち
1	A van came to the house.	トラックが家にきました。
2-3	“What a big van!” said Chip.	「なんて大きいんだ！」チップが言いました。
	“What a big man!” said Kipper.	「なんてでっかいおじさんなんだ！」キッパーが言いました。
4-5	The man looked at the things.	おじさんは荷物を見ました。
	“What a lot of things!” he said.	「なんていっぱいあるんだ！」と言いました。
6-7	Mum and Dad helped the man. They put things in the van. “What a job!” said Dad.	ママとパパもおじさんを手伝います。みんなでトラックに荷物を積みこみます。「なんて大変なんだ。」
8-9	The children helped too. Kipper put his toys in the van. Biff and Chip put the go-kart in.	子どもたちも助けました。キッパーはトラックに自分のおもちゃを積みました。ビフとチップはゴーカートを積みみます。
10-11	They put a box in the van. “What a big box!” said Biff. “What a job!” said everyone.	みんなで箱をトラックに積みます。「なんておっきな箱！」ビフが言いました。「おー大変だ！」みんなが言いました。

12-13	“Goodbye,” said Biff. “Goodbye,” said Chip. “Come and play soon,” they said	「バイバイ」ビフが言いました。 「バイバイ」チップも言いました。 「またすぐ遊びにきてね。」みんな言いま した。
14-15	The van went to the new house. Dad looked at Biff and Chip. “Oh no!” said Biff and Chip.	トラックが新しいおうちに到着しました。 パパがビフとチップを見ました。 「あーあ。」ビフとチップは言いました。
16	“What a job!” they said.	「大変だなあ。」こどもたちは言いました。

語句の解説

p.1 van バン・小型トラック p.2 What a～ なんて～なんだろう p.4 thing(s) 物
p.7 job 仕事・役割・すべきこと p.13 soon すぐに

Pointing

お引越し準備のために次々と荷物をトラックに積んでいきます。これは文章の単語を絵の中にみつけ、指差すことで意味や文字と音の関係を確認していくアクティビティーです。ペアで行うので、話すときは相手を見ることなども習慣づけましょう。本文の内容が終わったら、絵の中に出てくる単語を使ってポインティングすると語彙がさらに増やせます。生徒の数やレベルが異なりペアワークが難しい場合は、先生が文を言い生徒が指すというようにしてもよいでしょう。

1. Make pairs. 「ペアになります。」
2. Student A will read the sentences. 「生徒Aが文章を読みます。」Student B will point to the pictures showing the words read by student A. 「生徒Bは読まれた単語の絵を指さしていきます。」この時にはじめてのページから行ってもよいですし、任

意の好きなページを読んでもらってもよいでしょう。

例：生徒 A が p.2「“What a big van!”said Chip.」と読む。

生徒Bは、それを聞きながら左手にあるトラックを指し、チップを指さしていく。

3. Change parts. 「交代します。」

3. Come In! 「入って！」(109 語)

お引越した家に、子どもたちのお友達が次々と遊びにきます。もてなしぶりはどうでしょう。欧米で子どもが友達を訪ねる時には、保護者が車で送り迎えしたり、スクールバスで同じ停留場で降ろしてもらったりするようです。治安上の問題もあり、比較的大きくなるまで、ひとりではあまり出かけないようです。

	3. Come In !	入って
1	Dad was painting the door. Mum went out	パパはドアにペンキを塗っています。 ママは出かけました。
2-3	Wilf and Wilma came to play. “Come in,” said Dad.	ウィルフとウィルマが遊びにきました。 「入って。」とパパが言いました。
4-5	Three children came to the house. They came to play with Biff. “Come in,” said Biff.	子どもが 3 人うちに来ました。ビフと遊びに きたのです。 「入って。」とビフが言いました。
6-7	Four children came to the house. They came to play with Chip. “Come in,” said Chip.	子どもたちが 4 人、家にきました。チップと 遊びにきたのです。 「入って。」チップが言いました。
8-9	Five children came to play. They wanted to play with Kipper. “Come in,” said Kipper.	子どもたちが 5 人遊びにきました。キッパー と遊びにきたのです。 「入って。」キッパーが言いました。
10-11	Mum came home. “What a lot of children!” “What a mess!” she said.	ママが帰ってきました。 「たくさんいるわね！」 「うわ、めちゃくちゃ。」ママが言いました。

12-13	Mum looked for Biff, Chip and Kipper. They were watching television. Mum was cross.	ママはビフ、チップ、キッパーを探しました。3人はテレビを見ていました。ママは怒りました。
14-15	Mum gave the children some biscuits. They all went home.	ママは子どもたちにビスケットをあげました。みんなが帰りました。
16	Mum went outside. "Oh no!" said Mum.	ママは外に出ました。 「あらまあ。」

語句の解説

p.4 play with と遊ぶ p.8 want (ed) to をしたかった

p.11 a lot of ~たくさん ~ mess 散らかった状態・ごちゃごちゃした様子

p.12 look (ed) for 探す

Counting

新しい家にはおともだちが、たくさん遊びにきました。来たのは子どもたちだけではありません。ワンちゃんたちもフロッピーを訪ねてやってきました。どんどん増えてきます。絵を眺めながら数にもふれていきましょう。three, four, five, seven, eleven, twelve, thirteen, fourteen など f, v, th など英語の発音にも注意しましょう。

まずは、ページにある絵から人や犬の数を一緒に数えて練習していきます。

1. Open your book to page 4. 「4 ページを開きましょう。」
2. Count the number of people. 「人の数を数えましょう。」
3. How many people are there? 「何名いますか。」
4. One, Two, Three, Four, there are four people. 「1, 2, 3, 4、4 名いるね。」

次に人と犬の数をいい、生徒は数えて該当するページを開きます。

5. I see nine people and six dogs. 「人が 9 名と犬が 6 名います。」Find the pages with nine people and six dogs. 「人が 9 名で犬が 6 名いるページを開こう。」
6. They are on page 8 and 9. 「8-9 ページ。」

人と犬の数

ページ	人	犬	ページ	人	犬	ページ	人	犬
1	2	1	6-7	5	5	12-13	4	1
2-3	3	1	8-9	10	6	14-15	13	1
4-5	5	4	10-11	11	0	16	2	14

4. The Secret Room 「秘密部屋」 (195 語)

新居にはなんと秘密部屋があったのです。壁紙を張りかえるときに、ドアが見つかります。また、欧米では、家に関しては古いものを大切に直しながら住むようです。祖先が残したものを、「これはだれだれのカーペット」というようにずっと長持ちさせているのをよく見かけます。

	4. The Secret Room	秘密部屋
1	Biff and Chip liked the new house. They helped Mum and Dad.	ビフとチップは新しいおうちが気に入りました。 ふたりはママとパパを助きました。
2	Mum put wallpaper on the wall. Chip helped her.	ママが壁紙をはっていきます。 チップが手伝います。
3	Dad painted a door. Biff helped him.	パパがドアを塗ります。 ビフが手伝います。
4	Biff was in her room. Dad looked at the wallpaper.	ビフはお部屋にいます。 パパが壁紙を見ます。
5	Biff wanted new wallpaper.	ビフは新しい壁紙をほしいのです。
6	They went to the wallpaper shop.	みんなで壁紙ショップにいきました。
7	Biff looked at the wallpaper. She liked this wallpaper.	ビフが壁紙を見ます。 ビフはこれが気に入りました。
8	Mum and Dad pulled the wallpaper off.	ママとパパが壁紙をはがします。
9	Biff and Chip helped.	ビフとチップは手伝います。

	“What a job!” said Chip.	「大変だ！」チップが言いました。
10	Biff found a door.	ビフがドアを見つけました。
11	The door was stuck.	ドア動きません。
12	Mum opened the door. She found a room.	ママがドアを開けました。 部屋がありました。
13	Everyone looked inside.	みんなで中を見てみました。
14	Mum went into the secret room. She found a little house.	ママが秘密の部屋に入っていくと、小さな おうちを見つけました。
15	“It looks like our house,” said Mum.	「私たちのおうちみたいね。」ママが言 いました。
16	Biff opened the little house. Everyone looked inside	ビフが小さなおうちを開けてみました。 みんなで中を見ました。
17	“It looks like our house inside,” said Biff.	「私たちのおうちみたい。」とビフが言 いました。
18	Kipper found a little dog. “Look at this little dog,” said Kipper.	キッパーはちっちゃな犬を見つけまし た。「このちっちゃな犬を見て。」キッパ ーが言いました。
19	“It looks like our dog. It looks like Floppy.”	「ボクたちの犬みたい。フロッピーみ たい。」
20	Chip found three little children.	チップは 3 人の小さな子どもたちを見 つけました。
21	“Look at the children,” said Chip. “They look like us.”	「子どもたちを見て。」チップは言いま した。「ボクたちに似てるね。」
22	Biff liked her bedroom. She liked the secret room too.	ビフは自分のベッドルームが気に入りま した。秘密の部屋も気に入っています。

23	Dad painted the secret room. Biff put things inside.	パパが秘密の部屋を塗りました。 ビフは中に物を運びます。
24	Biff was in bed. She was fast asleep. She dreamed about the little children.	ビフはベッドに入りました。 ぐっすり寝ています。小さな子どもたちの ことを夢で見っていました。

語句の解説

p.2 wallpaper 壁紙 on the wall 壁に p.8 pull ~ off ~を引きはがす
 p.11 stuck つまる・挟まる・つかえる p.15 look (s) like のように見える
 p.24 dream 夢をみる(英語では「夢を見る」のは、“dream”の1語で言えます。
 「見る」“watch”,“see”などの語はつけません。)

Compound Words

The Secret Room には 2 つ以上の単語が結びつき、別の言葉になった複合語がたくさん出てきます。たとえば greenhouse「温室」などです。いくつ見つけられるでしょうか。

- 1) Find the words consisting of two or more separate words. 「2 つ以上の単語が結びついてできた単語をあげましょう。」
- 2) How many words could you find? 「いくつ見つかったでしょうか。」List the words. 「リストアップしてみましょう。」
- 3) 黒板に書いていきます。

wallpaper= ___ + ___ ,everyone= ___ + ___ ,
 inside= ___ + ___ , bedroom= ___ + ___

4) 次に何ということばで出来ているのかを、書き込みます。

wallpaper=wall + paper, everyone=every + one,
inside=in + side, bedroom=bed + room

5) 本に出てくることばでことばを作ってみましょう。

paint→paintbrush, dog→doghouse, bed→bedcover, door→doorman,
room→roommate

5. The Play 「劇」 (203 語)

The Play ではみんなが学校に行っている間に、天気が変わっていきます。悪天候のために行った劇でしたが、楽しい一日になりました。

	5. The Play	劇
1	Biff and Chip went to school. They went with Wilf and Wilma.	ビフとチップは学校へ行きました。 ウィルフとウィルマと一緒にです。
2	Biff and Chip liked Mrs May. They were in her class.	ビフとチップはメイ先生が好きです。 ふたりはメイ先生のクラスです。
3	Wilf liked Mrs May. He was in her class too.	ウィルフは、メイ先生が好きです。 ウィルフもメイ先生のクラスです。
4	It was story time	読み聞かせの時間です。
5	The story was <i>The Wizard of Oz</i> . It was about a girl and her dog.	お話は『オズの魔法使い』です。 女の子と犬のお話です。
6	The girl was Dorothy.	女の子はドロシーと言います。
7	There was a storm. The wind blew the house away.	嵐が起きました。 風でおうちが吹き飛ばされてしまいました。
8	Dorothy met the Scarecrow. She met the Tin Man. She met the Lion.	ドロシーはかかしに会いました。 ブリキのきこりにも会いました。 ライオンにも会いました。
9	Dorothy met a witch.	ドロシーは魔女にも会いました。
10	There was a storm. It was a playtime.	嵐になりました。 ちょうど休み時間でした。

11	The children couldn't play outside.	子どもたちは外で遊べませんでした。
12	The children played inside. They played <i>The Wizard of Oz</i> .	子どもたちは中で遊びました。 「オズの魔法使い」の劇をしました。
13	Mrs May liked the little play.	メイ先生は短い劇が好きです。
14	Mrs May put on a play. The play was <i>The Wizard of Oz</i> .	メイ先生は上演しました。 劇は『オズの魔法使い』です。
15	Wilf's mum helped Mrs May.	ウィルフのママがメイ先生を手伝います。
16	Chip was the Tin Man. Wilf was the Lion.	チップはブリキのきこりです。 ウィルフはライオンです。
17	Biff was a witch.	ビフは魔法使いです。
18	Wilf's dad helped Mrs May. He painted a house	ウィルフのパパはメイ先生を手伝います。 おうちを描きました。
19	The children helped him.	子どもたちはウィルフのパパを手伝います。
20	The mums and dads came. They liked the play.	ママやパパたちが来ました。 みんなは劇を気に入りました。
21	"What a good play!" they said.	「なんて素晴らしい劇なのだろう。」とみんなは言いました。
22	The children liked the play. They gave Mrs May some flowers.	子どもたちは劇が好きです。 みんなはメイ先生にお花を渡しました。
23	"It was good fun," said Wilf.	「すごく楽しかったです。」ウィルフが言いました。
24	It was time to go home. There was a storm. "It's like the play," said Chip.	おうちに帰る時間になりました。 嵐でした。 「まるで劇みたいだ。」チップが言いました。

語句の解説

p.5 The Wizard of Oz 『オズの魔法使い』 書名や雑誌名は字体を斜体に変えたり、線を引いたり、大文字で始まりの単語をしめして区別します。

p.7 blew (blow) ～away ～を吹き飛ばす p.10 playtime 学校の遊び時間

p.14 put on 上演する p.23 fun 楽しみ・おもしろい事(a はつけません。)

Ask Questions

The Play では「オズの魔法使い」のお話を聞いて、そのままみんなで演じて楽しんでいきます。ハロウィーンの季節などに、仮装して本の通りに演じてみても盛り上がります。絵本ではいろいろなお天気が紹介されています。お天気の変化を観察してみることもできます。ここでは、レベル4に進み読解力もついてきたので、質問作りにチャレンジします。

1) Prepare the cards with six interrogatives on. what where who which why
how

「6つの疑問詞を書いたカードを用意します。」「何」「どこ」「だれ」「どちら」「なぜ」「どのように」

2) Give examples. 「例をしめします。」Underline the words you want to ask. Then replace them with the interrogatives. 「質問したい単語に線を引きます。そこを疑問詞に変えます。」

例: p.1 Biff and Chip went to school.この文章で Biff and Chip を聞きたい場合に「誰か」を質問するので、who にします。そこで Who went to school? と疑問文を作ります。

- 3) 人数に合わせてページを割り当て、グループまたは個人で疑問文を作ります。
4) 作った疑問文に答えていきます。

6. The Storm 「嵐」 (188 語)

	6. The Storm	嵐
1	Wilf and Wilma came to the house. They came to play.	ウィルフとウィルマが家にきました。遊びにきたのです。
2	The children went outside. They climbed the tree.	子どもたちは外に出ました。木に登りました。
3	They looked in the tree house. "What a mess!" said Biff.	木の家を見ました。「ぐちゃぐちゃ！」ビフは言いました。
4	Dad helped the children. He mended the roof.	パパが子どもたちを手伝いました。屋根を直しました。
5	Biff and Wilma mended the door.	ビフとウィルマがドアを直します。
6	Chip and Wilf painted the tree house.	チップとウィルフは木の家を塗ります。
7	Wilf painted the door. Chip painted the walls.	ウィルフはドアを塗ります。チップは壁を塗ります。
8	The tree house looked good. The children put things inside.	木の家はよく見えました。子どもたちは中に物を運びました。
9	They had a party in the tree house.	子どもたちは中でパーティーをしました。
10	It was bedtime. Biff was in her room.	眠る時間になりました。ビフは部屋にいます。
11	Biff looked outside.	ビフは外を見ました。

	There was a storm.	嵐です。
12	It was time for school. Wilf and Wilma came.	学校に行く時間です。 ウィルフとウィルマがきました。
13	“What a storm!” said Mum.	「なんていう嵐なの！」ママが言いました。
14	The wind blew. The rain came down.	風が吹きました。 雨も降りつけます。
15	“What a storm!” said Mrs May.	「なんていう嵐なの！」メイ先生が言いました。
16	It was time to go home. The mums and dads came.	家に帰る時間になりました。 ママやパパが迎えにきました。
17	“What a wind!” they said.	「なんていう風！」親たちが言いました。
18	“Oh no!” said Biff. The tree was down.	「あーあ！」ビフが言いました。 木が倒れてしまいました。
19	“What a mess!” said Kipper.	「めっちゃめっちゃだ！」キッパーが言いました。
20	The children climbed on the tree. Floppy barked and barked.	子どもたちが木に上りました。 フロッピーがわんわんほえています。
21	Floppy found something. It was a box.	フロッピーが何かを見つけました。 箱です。
22	Everyone looked at the box. Mum opened it.	みんなで箱を見ました。 ママが開けました。
23	They found a key inside.	中には鍵が入っていました。
24	Chip wanted the box. He put it in his room.	チップは箱がほしいのでした。 自分の部屋に置きました。

語句の解説

p.2 climb (ed) 登る・上がる p.4 mend (ed) 修理する・直す
p.12 time for~ ~の時間 p.20 bark (ed) 吠える(犬やキツネなどに使う)

A Key

嵐で木がなぎたおされて、大切な木のおうちが壊れてしまいます。しかし木の根っこからは鍵の入った箱が発見されることになるのです。鍵は何に使われるのでしょうか。何の鍵なのでしょう。実はこの鍵は次のレベルで大切な役割を果たす重要なものなのです。ここで、興味を引いておきましょう。

- 1) Open your book to page 23. Examine the key. Give the characteristics of the key.
「23 ページを開けます。鍵をよく観察しましょう。特徴をあげてみましょう。」
実際に家の鍵を見せて、本と比較して、形、色、大きさ、素材などについて想像しながらあげてみましょう。
- 2) Put the characteristics on the paper one by one. 「紙にひとつひとつ特徴を書いていきましょう。」
例: The key is gold. 「金色です」 It is big. 「大きいです。」 It must be a magic key.
「魔法の鍵にちがいない。」など特色をひとつずつ別の紙に文字と絵で描き保存しておきましょう。